


上尾特別支援学校の活性化・特色化方針
(令和4年度～)

1 学校基本情報

種別	知的障害	学部・学科	小学部・中学部・高等部	児童生徒数	(男)120 (女)61	計 181人
ホームページ	https://ageo-sh.spec.ed.jp/			 <p>< QRコード ></p>		
アクセス	J R上尾駅より徒歩25分					
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒一人一人の障害特性を踏まえた教育を行っています。 ・高等部は、生徒の課題別に将来の生活を見越して、教育課程を複数化することで一人一人に合った教育活動を行っています。 					
特色ある学校行事や部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会は紅組と白組に分かれて対抗形式で実施しています。 ・文化祭は全校一丸となってステージ発表や催し物の実施に取り組んでいます。 ・校外学習(社会体験学習、職場体験、校外宿泊学習、修学旅行)は、学部・学年で段階的に行い、社会性や経験の積み重ねを重視して実施しています。 					
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・学校公開を年間9回実施する他、全学部を対象とした学校公開を年2回と学部別学校公開を各学部1回ずつ実施しています。 ・上尾市内の小学校と年3回、中学校と年1回、高等学校と年1回の交流及び共同学習を実施しています。 ・上尾市合同作品展に参加し、児童生徒の作品を出展しています。 ・「職業教育フェア」などで高等部作業製品の頒布活動を行い、「埼玉県高齢者・障害者ワークフェア」では高等部作業製品の展示を行っています。 ・PTA主催の「夏祭り」(7月土曜日)、「お楽しみ会」(12月土曜日)を実施しています。 ・地域事業所が文化祭に参加し、販売活動を行っています。 					
進路について	<p>高等部 企業就職は約1割、施設などの利用が約9割となっています。</p> <p>【企業就労】 清掃業、調理補助(食器洗浄等)、店舗小売業(品出し、接客等)、流通業(コンテナの洗浄等)、物流業(商品等の仕分け)など</p> <p>【福祉的就労】 上尾市、桶川市、さいたま市、鴻巣市などの福祉施設を利用</p> <p>小学部・中学部 児童生徒は、それぞれ中学部・高等部へ進学しています。</p>					

(児童生徒数：R3.5.1現在、進路はR3.3卒業生の状況)

【お知らせ】活動や行事等は令和3年度当初の計画ですが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から適宜実施内容を変更して行う場合があります。御了承願います。



ゆっぴー はっぴー

本校の特色

上尾市(一部地域を除く)、桶川市の2市を学区とする知的障害特別支援学校
 高等部教育課程複数化に伴い、学習集団編成、教材の工夫等、児童生徒一人一人の特性に応じた教育を実践
 各学部で近隣の小学校、中学校、高等学校との交流学习を実施

目指す学校像
 キャリア教育を推進し、
 豊かに生きる力を育てる学校

学校教育目標
 自立に向けた確かな力
 ～わかる・できる・つながる・ひらく～

- 1・2・3年 社会体験学習(交通機関利用等)
- 3年 夕涼み会
- 4・5年 社会体験学習(公共施設見学等)
校外宿泊学習(1泊2日)
- 6年 社会体験学習(公共施設見学等)
修学旅行(1泊2日)

小学部

- ・小学部低学年では、日常生活の指導を充実させ、自分の身のまわりのことができる力を身につけます。
- ・小学部高学年では、係活動や当番、お手伝い等を通して、他者を受け入れ集団で行動する力を養います。

【支援籍学習】

・実施希望者の特性に応じた授業内容を居住地校と相談の上実施し、交流を深めています。



【進路に関する学習】

中学部
 ・職場見学(2・3年)



高等部

・職場見学・校内実習
 ・産業現場等における実習(2・3年)

中学部

- ・中学部では小学部で培った力の定着を図り、卒業後の生活を見据えた教育内容に取り組みます。
- ・将来に備え、作業学習に取り組み、集団の中で自らの役割を意識し、他者のために活動する力を養います。

- 1年 社会体験学習(交通機関利用等)
校外宿泊学習(1泊2日)
- 2年 社会体験学習(交通機関利用等)
校外宿泊学習(1泊2日)
- 3年 社会体験学習(交通機関利用等)
修学旅行(1泊2日)

高等部

・高等部では生徒の実態に応じた「学習内容」や「学び方」により、3つの教育課程に分かれています。

- 職業生活課程
自ら判断して行動し、社会的自立を目指す
- 社会生活課程
社会生活への適応能力の獲得を目指す
- 日常生活課程
身辺自立、情緒の安定を目指す

・進路にあたっては、生徒本人の希望や特性に応じ現場実習や職業学習に取り組み、決定します。
 ・あいさつ・返事、報告・連絡・相談、時間を意識した行動など、卒業後に必要な態度の育成に力を入れ取り組んでいます。

- 1年 校外宿泊学習(1泊2日)
- 2年 校外宿泊学習(1泊2日)
社会体験学習(公共施設見学等)
- 3年 修学旅行(2泊3日)
社会体験学習